愛知県北名古屋市

顧客ニーズを捉え常識に囚われない新たな 商品の開発により、米の需要を拡大

1907年の創業以来、「顧客第一主義」をベースに多くの取引先の信頼を得てきた米の卸売り企業。2018年には精米HACCPを取得する等、安心・安全な商品供給体制を構築している。新たな販路として2006年に開いたネットショップは、顧客目線に立ったサービスが評価され、楽天市場で数々の賞を獲得。ギフト向けのキューブ包装商品や健康や美容を意識した人向けの「健美玄米」を独自に開発する等、新たな需要も獲得している。

●所在地	愛知県北名古屋市井瀬木井の元36番地	
●電話/FAX	0568-22-3711/0568-22-3346	
•URL	http://www.hananoki.co.jp	
●代表者	代表取締役社長 池山 真一郎	

●創業	1907年
●資本金	7,000万円
●従業員数	80名



徹底した顧客サービスと多様なニーズに合わせた新商品の開発

ネットショップの店舗は外部委託せず自社で運営。朝9時まで(一部商品は正午まで)の注文は当日出荷し、ほとんどの地域に翌日到着を実現。また、お客様の要望に親身になって対応する等、きめ細かなサービスを徹底することで約8割がリピーター。一方、商品開発では、パッケージデザインに優れた商品、少量パックの商品を開発し、お土産や引き出物、来店記念品等新たな用途を開拓。また、自社独自の精米製法を活かし、健康志向の女性向けに食べやすく栄養価のある玄米商品を開発するなどニーズの発掘にも尽力。



ネットショップ「ハーベストシーズン」

お土産商品による海外需要の獲得から本格進出を目指す

精米HACCP認定を取得する等、販売する「米」の品質水準を維持する仕組を確立。「徹底した品質管理・安全・鮮度」を強みに、海外向けの販売にも意欲的に挑戦を続けている。少量の真空パック商品「キューブ米」は、訪日観光客向けのお土産商品として空港等で販売。5年前から台湾の日系百貨店に卸しており、今年からはもち麦を香港のネットショップ向けに販売開始。米文化のある東南アジアに本格進出するため、米の酸化を防ぐ窒素充填などにより保存性を高め、ロングライフ高品質の商品を開発している。



コンパクトなパッケージの「キューブ米」

地元農家との取引拡大や学校・自治体と連携により地域に貢献

農家の所得向上のため米の直接販売比率を引きあげる政府方針を受け、2017年に玄米倉庫を新設し、貯蔵能力を1.3倍とした。地元の若い米生産者との直接取引を増やすことで、地元農家の活性化に貢献。学校給食用の受託精米も行っており、地元愛知県産米を学校給食へ供給、自治体が開催する小学生のための職業体験イベントや料理アイディアコンテスト等を通じて地元の食材について理解を深める活動に取組んでいる。また、「キューブ米」は地元自治体のふるさと納税の返礼品にも選定されている。



最大1千トンを貯蔵できる新設の玄米倉庫